

リハビリのノウハウを活かした企業向け研修を展開

～補助金等の支援機関の支援を活用して下さい！～



★創業者概要

業種：企業研修事業・介護保険事業（通所介護）

住所：富山県富山市婦中町速星593

雇用者数：6人

創業：平成26年3月10日

電話番号：076-461-6627

HP：<https://kenkoukeiei.co.jp/>（企業研修部門）

★事業概要

企業研修事業：

ビジネスゲーム「健康経営ゲーム®」を使用した、企業研修事業を実施。

管理職のマネジメント研修で多く使われる手法ですが、フィジカルヘルスやメンタルヘルス、組織マネジメント・コミュニケーションから成り立つ要素をゲームで模擬体験することで、健康と業績の関係について『楽しく・自然に・自分の力で』気づくことができます。新人研修から管理職研修、採用研修やメンタルヘルス研修などにも親和性が高く、多方面と協業が可能です。

介護保険事業：

リハビリ特化型デイサービス「リハビリ倶楽部」を運営。送迎時にもリハビリ専門職が行うことで、より生活に密着したリハビリのご提案が可能としていることが最大の強みです。



補助金を活用して開発した新サービス「健康経営ゲーム®」

★事業の強み・ポイント

企業研修事業：リハビリテーションのノウハウを活かした、健康教育を提供。生産年齢からの健康予防の必要性を考えることで、健康という観点から企業の成長を応援。

介護保険事業：リハビリ専門職が多く、質の高いリハビリを介護保険で提供が可能。

創業年表

出来事

2014年3月10日

株式会社SUDACHI設立

2014年7月1日

リハビリ特化型デイサービス「リハビリ倶楽部」開業

2017年2月

ビジネスゲーム「健康経営ゲーム®」完成

創業しようと思ったきっかけ

高校生の時に膝を怪我し手術・リハビリを受けたことをきっかけに、リハビリ専門職である理学療法士を目指し、総合病院に理学療法士として就職しました。急性期医療から在宅医療の現場で、様々な疾患や障害と向き合う中で、在宅医療・リハビリの重要性を実感し、自分の理念を通したリハビリの提供を行いたいと志し創業しました。

挑戦・学び

患者様の思いから生まれた健康経営ゲーム®ですが、良いものだとしても売れるかはまた別であるということに改めて学びました。健康を学ぶことは、開発当初十分に社会に浸透しておらず、周知には苦労しましたが、企業が抱える悩みは何か？という視点からマネジメントの要素で周知を図り、最終的に健康について考えられることを意識しました。

創業支援を受けた感想

創業時は、ヒト・モノ・カネの資源が特に少ない状況かと思います。その中で、補助金などの支援は創業時には必ず役に立つもので、これから創業される方も是非ご活用されたほうが良いかと思います。

課題・これから

新規事業を展開するにあたって、自社だけでは出来ない事も多くあるので、多くの方々や企業様と協業し、全国展開を達成します。

この支援策を活用しました！

とやま中小企業チャレンジファンド事業（実施：富山県新世紀産業機構） 商品開発や販路開拓等様々なメニューで中小企業者を支援しています

支援者の声

事業計画の策定にあたり、理念、目的、ターゲットを明確にした上、将来的なビジョンをより具体的に落とし込むよう支援しました。広いネットワークを活かし、購入見込みの高い事業所をプロット、売上計画の積み上げを行うなど、綿密な事業計画を立てたことにより、円滑に進捗できていると思います。また、資金計画では、他の支援機関とも連携し支援の輪を広げるよう努めました



富山県新世紀産業機構
(富山県よろず支援拠点)
上田 玲子

小規模事業者持続化補助金（実施：富山市南商工会）

小規模事業者が、商工会議所・商工会の助言等を受けて経営計画を作成し、販路開拓等に取り組む費用を補助します。

支援者の声

テナント物件での創業であり、介護施設として作られた建物ではなかった為、施設内での転倒リスクがあり予防策が必要でした。この課題の解決に向け、本補助金を活用しました。その後は、専門家派遣制度、各支援機関との連携を図りながら、新たな取り組みにチャレンジし「健康経営ゲーム®」の開発に繋がっています。



富山市南商工会
佐野 浩之